

弘大院医第 1112 号
令和 7 年 7 月 31 日

関係機関の長 各位

国立大学法人弘前大学大学院医学研究科長

石 橋 恭 之
(公印省略)

大学院医学研究科 医療倫理学講座教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、弘前大学では、大学院医学研究科医療倫理学講座の教員を公募しておりましたが、下記のとおり公募延長することになりました。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが、貴機関または関係方面へご周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 募集職種・人員 助教又は助手 1 名
2. 任期 5 年
※弘前大学は教員の任期制を導入しており、大学院医学研究科所属の助教、又は助手の任期は 5 年（再任可）となります。
3. 所属 大学院医学研究科 医療倫理学講座
4. 採用予定時期 令和 7 年 12 月 1 日以降
※着任時期はご相談ください。
5. 待遇 (1) 給与については、国立大学法人弘前大学職員給与規程等が適用になります。
(2) 労働条件については、弘前大学の定める規定等によります。
6. 応募資格
 - ・臨床研究支援、特に「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づく「倫理審査委員会」の事務局運営/支援や、研究プロトコルの作成における「倫理」面での支援に関する実務経験を有する者。
 - ・博士の学位を有している者、又は同等の専門知識や経験を有する者。
 - ・倫理委員会の運営に係る業務や、その他関連する研究倫理支援業務について

- 向上心を持って積極的・協調的に取り組む意欲を有する者。
7. 職務内容
- ・ 弘前大学医学研究科倫理委員会の円滑な運営に係る事務局業務
 - ・ 倫理審査申請書類の内容的適正性、法/指針適合性に関するチェック
 - ・ 事務局業務の種々の業務手順書の作成と更新
 - ・ 研究者に対する教育研修の運営
 - ・ 関係各省庁、学内関連部局等との連絡調整
 - ・ 倫理審査に関連した問い合わせへの対応 等
8. 応募書類
- (1) 履歴書（本学様式）
 - (2) 研究業績目録（本学様式_様式3）
 - (3) 職務経歴書（任意様式。過去に経験してきた審査委員会事務局での業務内容が十分にわかるように記載すること）
 - (4) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先
（氏名、所属、役職、連絡先住所地、電話番号、E-mail アドレス）
9. 応募期限
- 令和7年8月1日（金）～適任者が見付き次第終了
10. 選考方法
- 書類審査及び面接
11. 書類提出先
- 〒036-8562 青森県弘前市在府町5
弘前大学医学研究科総務グループ総務担当
※封筒に「教員応募書類（医療倫理学講座）在中」と朱書きし、簡易書留、レターパック、EMS、その他法令で認められる送付方法により、送付記録の残る方法で送付してください。
12. 問い合わせ先
- 弘前大学医学研究科総務グループ総務担当 武田
〒036-8562 青森県弘前市在府町5
TEL：0172-39-5203 E-mail：jm5539@hirosaki-u.ac.jp
13. その他
- (1) 必要に応じて他の学部・研究科等の教育や業務、あるいは教養教育等を担当していただく場合があります。
 - (2) 応募書類により取得する個人情報、本公募に係る教員候補者の選考及び採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

年 月 日現在

履 歴 書			
フリガナ		性別	(顔写真) 直近3ヶ月以内のもの
氏 名			
生年月日(年齢)	年 月 日 (満 歳)		
現住所	〒 -		
電話番号			
e-mail アドレス			
学 歴 (高等学校以降, 学位・称号等を含む)			
自	至	事	項
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
職 歴 (非常勤・研究歴を含む)			
自	至	事	項
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
年 月	年 月		
現在所属している学会			
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等			
年 月	事 項		
年 月			
年 月			
賞 罰 (☐ 有 ☐ 無) ※該当する方にチェックすること			
年 月	事 項		
年 月			
年 月			
年 月			

※ 本様式により難しい場合には, 各記載事項を網羅した形で任意に作成願います。

※ 賞罰欄には, 過去に他の者に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等又は研究不正を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には, 処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

※ 重大な経歴詐称は, 就業規則に基づき懲戒の対象となります。

(様式3)

研 究 業 績 目 録

氏 名

著者名（掲載順に全員，本人にアンダーライン），論文名，学協会誌名，発表年（西暦），巻，最初と最後のページの順で記載すること。

研 究 業 績 目 録

氏 名

著者名（掲載順に全員，本人にアンダーライン），論文名，学協会誌名，発表年（西暦），巻，最初と最後のページの順で記載すること。

（欧文原著）

（和文原著）

（著 書）

（欧文症例報告）

（和文症例報告）

（総 説）

（その他）

（学会発表（国内））

（学会発表（国外））